

◆ 財団主催のシンポジウム開催のご案内 ◆

一般向けシンポジウム

- ・テーマ:「人生100年時代の“つながり”を支えるICTの力ー虚弱化、軽度認知障害と向き合うー」
- ・開催日時:2015年11月5日(木) 14:00～17:00
- ・開催場所:MY PLAZAホール(東京都千代田区丸の内2-1-1)
- ・内容:

①講演:演題と発表者

- ・「在宅での虚弱や軽度認知障害を支えるための取り組みと課題」:厚生労働省老健局振興課 企画調整専門官 山口 健太氏
- ・「シニア目線で見えた『高齢化・認知症を支える ICTの新しい役割』とは」:「新老人の会」SSA代表 牧 壮氏
- ・「虚弱の両親をみまもる ICTと連絡体制」:ソフトバンクモバイル(株)プラットフォーム戦略部 担当課長 徳永 和紀氏

②パネルディスカッション

- ・テーマ:「いかに豊かに年を重ねるためのつながりを支えていくか?」
- ・コーディネーター:駒澤大学文学部 社会学科社会福祉学専攻 教授 荒井浩道氏

お申込み方法については、
財団ホームページ (www.dia.or.jp) をご覧ください。

◆ 論文発表(原著論文) ◆

(*は財団研究員)

澤岡詩野*・渡邊大輔(成蹊大)・中島民恵子(Rutgers University)・大上真一(国際長寿センター)「都市高齢者の近隣との関わり方と支え合いへの意識:非常時と日常における近隣への意識に着目して」『老年社会科学、37(3)2015(10月刊行)』

◆ 学会発表・講演 ◆

(*は財団研究員)

2015年度日本建築学会大会(9/4～6, 東海大学)

連健夫(連健夫建築研究室)・澤岡詩野*「荻窪家族レジデンス:地域開放型シェアハウスの賃貸多世代型住宅」

日本健康心理学会第28回大会(9/5～6, 桜美林大学)

- ① 兪今*「高齢者のうつ状態に対するうつ予防プログラムの介入効果」
- ② 島田今日子(田園調布学園大)・兪今*「認知症者の家族の社会的孤立と介護負担の実態」

2015年社会情報学会大会(9/11～13, 明治大学)

ワークショップ「改めて考える、高齢者にとってのICTとは? :人生100年時代の生き方・終わり方」の企画、講演者(澤岡詩野*・徳永和紀・牧壮)として登壇。

第10回アジア・オセアニア老年医学会(10/19～22, タイ)ポスター発表

澤岡詩野*・渡邊大輔(成蹊大)・中島民恵子(Rutgers University)「Newly Started Activities of 75-Years or Older Japanese Seniors」(日本の高齢者の75歳以降に新たに開始した活動)

第10回日本応用老年学会(10/25, 東京)口頭発表

渡邊大輔(成蹊大)・澤岡詩野*「都市高齢者の近隣意識の多次元性と精神的健康:潜在クラス分析による近隣意識の分解」

第74回日本公衆衛生学会総会(11/4～6, 長崎)ポスター発表

- ① 石橋智昭*・鳥本靖子*「新規認定者における要介護度の改善」
- ② 鳥本靖子*・石橋智昭*「地域支援事業への移行に向けた介護予防通所介護と通所リハビリテーションの効果検証」
- ③ 牧野ひろこ*・大森順方((医)龍岡会)・石橋智昭*・柴沼晃(東京大)・神馬征峰(東京大)「要介護高齢者とその家族介護者の心理的ウェルビーイングへの関連要因」
- ④ 中村桃美*・石橋智昭*・長田久雄(桜美林大)「シルバー人材センターの就業による介護予防効果;生活機能の改善に焦点をあてて」

シンポジウム

「ヘルスサービスリサーチの現状と展望」を田宮菜奈子(筑波大)・石橋智昭*が企画し、「自治体参加型研究の構築と運営」を鳥本靖子*が発表。

◆ 内閣府社会参加章受章 ◆

「DAA ダイヤかながわ交流会」の有志で活動している「NPO 法人 かながわ子ども教室」が内閣府主催の社会参加活動事例紹介事業において、平成27年度「社会参加章」を受章しました。本件はダイヤ財団が推薦人となって、事例活動事業に推薦していたものです。

◆ 財団職員の異動 ◆

10月17日付けで、松田均(まつだ・ひとし)が三菱化学株式会社より着任しました。

表紙写真について 『北陸新幹線開業企画 北陸の風景』 - 富山県 -

黒部宇奈月温泉駅からは、トロック電車に乗りながら一面の紅葉が楽しめる「黒部峡谷」や、富山が誇る一大温泉地・宇奈月温泉へも容易にアクセスできます。一方、新高岡駅がある高岡市には、仏殿・法堂・山門が国宝に指定されている瑞龍寺があり、銅器などの伝統工芸が盛んです。日本三大大仏にも数えられる「高岡大仏」にも高岡銅器の技が生かされています。

富山県と言えば日本の原風景が残る五箇山(相倉・菅沼)合掌造り集落も有名です。平成7年に白川郷合掌造り集落とともにユネスコの世界文化遺産に登録されてから、今年で20周年を迎えました。多彩な魅力にあふれる秋の富山に、ぜひ足を運んでみてください。